

## 競 技 役 員

競 技 委 員 長	新潟県ボウリング連盟					
審 判 長	新潟県ボウリング連盟					
補 助 員	山田 規央	小柳 一夫	稲部 宗宏	居城 妙	坪井 隆昌	
	渡辺 二郎	近藤 賢次	安達 スギノ	吉田 智代子	山田 邦明	
	轡田 照美					
総 務	丸田 徹	嶋田 愛	池田 弘子			

## 競 技 上 の 注 意

平成28年4月1日より実施分の全国障害者スポーツ大会競技規則に定める以外は、同年度の(公財)全日本ボウリング協会制定のボウリング競技規則によるものとする。その他、大会申し合わせ事項によるものとする。

競技方法は、**デュアルレーン (アメリカン) 方式**とする。  
※左右間違えて投球を行った場合、その投球は無効となる。

ハンディキャップは採用しない。

ファウルについては、自動ファウル判定器を使用する。  
※ファウルブザーが鳴らなくても、身体の一部がファウルラインよりレーン側の設備の一部に触れた場合はファウルとなる。

参加者は、受付時に配布した指定のゼッケンを背面に着用すること。

選手は競技中にボウラーズベンチを離れてはならない。やむを得ず離れる場合は、**必ず競技役員に申し出る**こと。

ボウラーズベンチへの立ち入りは選手のみとする。